

時代
後晉高祖 同

皇曆
一九五六

事

項

同
西
九三六

イ、石敬瑭、契丹ノ兵ヲ借リテ後唐ヲ亡ホス之ヲ後晉ノ高祖トス

ロ、後唐亡テ四世十三年

ハ、信兵ノ報酬トシテ後唐ハ東北十六州ヲ契丹ニ割譲シ日饒帛二十萬匹ヲ贈ル

ニ、高麗ノ太祖後リ新羅、百濟ヲ併セテ朝鮮ヲ一統ス

同

二五九七

イ、吳亡テ

同
九三七

ロ、契丹、遼ト改稱シ汴州ヲ遷都ス

ハ、遼ハ南下シ晉ノ貝州ヲ取ル

日出帝 同

一六〇四

同
九四四

イ、晉、契丹ニ降リテ亡テ三十五年

ロ、南唐、閩ヲ滅ボタ

同

同
九四六

時代 皇曆

事項 四層

後漢高祖 同 一六〇七

〔杜威ヲ遣ハシテ契丹ヲ討ツシム〕

同 九四七

〔契丹ノ太宗、大梁ヲ攻メ、隋ノ國號ヲ濫下シテ、

〔劉知遠、晉陽ニ於テ帝ヲ稱ス、後ハ高祖是ナリ〕

後漢隱帝 同 一六〇九

後漢七ノ二世四年

同 九五〇

後周太祖 同 一六一一

同 九五二

〔郭威、後漢ヲ奪ヒテ皇帝トナル、後周ノ太祖是ナリ〕

〔後漢ノ宗室劉崇、山西ニ據リテ帝ト自稱ス之ヲ北漢ト稱ス〕

〔契丹入寇ス〕

同 二六一三

印版九經成ル

同 九五三

後周世宗 同 一六一四

周漢相戦フ

同 九五四

東洋史年表

東洋史年表

時 代 皇 曆

同 同 二六二五

同 同 一六二六

事 項 四 曆

始メテ佛像ヲ毀テ鑄錢

ス 同 九五五

イ、趙匡胤ニ命ジテ唐ヲ撃

ク、欽天曆ヲ行フ

帝 唐ヲ親征ス

帝號ヲ稱セズ

同 九五七

同 九五八

同 同 一六二七

同 同 一六二八

後周恭帝 同 一六二九

同 九五九

イ、世宗、遼ヲ撃テ病ヲ得

ク、趙匡胤即位スニ北宋

ト云フ

イ、趙匡胤、周王ヲ廢ス韓

通之ニ死ス

イ、始メテ文臣ニ任ジテ州

事ヲ知ラシム

同 九六〇

宋太祖 同 一六二三

東洋史年表

時代 皇 曆 事 項 四 曆

同 同 一六二四 趙普ヲ以テ同平宰相トナス 同 九六四

同 同 一六二五 後蜀 宋ニ降リテ亡フ 同 九六五

同 同 一六二七 難輒入貢ス 同 九六七

同 同 一六三一 南漢ノ主銀降ル南漢ハ 同 九七一

同 同 一六三三 五代史ノ監修 同 九七三

同 同 一六三五 曹彬、金陵ニ勝ツ江南 同 九七五

宋太宗 同 一六三八 吳越降リテ亡フ五世八 同 九七八

イ、 吳越降リテ亡フ五世八 十四年 山宗文院ヲ立ツ

北漢降リテ亡フ四世ニ 十九年 是ニ至リテ支那 同 九七九

同 同 一六三九

時代 皇 曆 同 一六四〇

事

項

西

同 九八〇

安南大ニ亂ル太宗之ヲ

黎桓、丁氏ニ代リテ安南ヲ鎮撫ス交趾郡王ニ封セラル

契丹入寇ス

遼ノ將、耶律休哥、宋ヲ侵ス再後數十年間河南北ニ交戰地トナル

同 一六四一

同 九八一

同 一六四六
同 一六四七
同 一六四九
同 一六五三
同 一六五四
同 一六五九

張齊賢、契丹ヲ代州ニ破ル

諸州ノ兵ヲ發シテ大ニ契丹ヲ破ル

契丹、易州ヲ攻陷ス

高麗ノ成宗、遼ニ降ル
聖宗ハ鴨綠江以東ノ地ヲ賜フ

李順、成都ヲ陷ル

同 九八六
同 九八七
同 九八九
同 九九三
同 九九四
同 九九九

時代 皇 曆

事 項 西 曆

宋真宗 同 一六六一

- イ、異昔兒(西面國)ノ朝チ
- ロ、トルコ族ハ「セルヤ」
「キム」朝ヲ興ス
- ハ、帝親カラ契丹チ防禦ス
- イ、元經州チ州縣ノ學校ニ

同 一〇〇一

同 同 一六六八
同 同 一六六〇
同 同 一六六四

- イ、新扶尼朝(「マム」)
「下」印度ニ侵入ス再來
二十余年間攻伐止マズ
- イ、遼ノ太宗大舉、宋ヲ侵
ス後和ヲ講ス
- ロ、「マム」ノ異昔兒
チ破リテ地ヲ略ス
- イ、孔子ニ對シテ宣文王ヲ追
慕ス

同 同 一〇〇八
同 同 一〇一〇
同 同 一〇〇四

神代皇曆

東洋史年表

同 同 同
同 同 同
同 同 同
一六七二
一六七六
一六七九

事 項 四 曆

イ、高麗王穆宗祗嘗ニ達ス
速ノ聖宗四十萬ニ將ト
シテ高麗ノ國都開京ヲ
圍ム

ハ、安南ノ李公種、其ノ主
黎武ヲ斥ク

高麗王降ル

速、大ニ高麗ヲ討ツ

釋其妻覽成ル

同 同 同
同 同 同
一〇二二
一〇二六
一〇二九

宋仁宗 同
同 同
同 同
一六八六
一六八八

速、回鶻ヲ討ツ

同 同
同 同
一〇二六
一〇二八

イ、大越ノ太宗立ツ眞臘
占城ヲ破ル

ロ、夏王李德明、東回鶻ヲ
伐テ河西ノ地ヲ併吞ス

「マムード」デレ
朝ノ北家

同 同
同 同
一〇二九
一〇三三

イ、李德明、宋ニ朝ス宋之
ヲ夏王ニ封ス

同 同
同 同
同 同
一六八九
一六九二

東洋史年表

時代

皇 曆

事

項

西

曆

同	同	同
同	同	同
一七〇〇	一六九八	一六九七

夏王李德明丹封ヲ受ケ次テ卒ス

「セルチエーグ」朝ノ「トケルルベク」哥疾尼朝ノ大軍ヲ破ル

夏王繼元昊、大夏皇帝ト稱ス

元昊、宋ヲ侵ス再後廢シテ入寇ス

同	同	同
一〇四〇	一〇三八	一〇三七

同	同	同	同
同	同	同	同
一七一〇	一七〇四	一七〇二	一七〇一

蒙古西ノ生女眞、完顔阿骨打ヲテ附近ノ地ヲ占領ス

山陰、萬年曆ヲ行フ

遼ト和議ヲ結ブ

大名府ヲ北京トナス

元昊ヲ討ツテ夏國主トナス

遼ノ興宗親カラテ軍ニ將トシテ夏ヲ討ツ敗ル

同	同	同	同
一〇五〇	一〇四四	一〇四二	一〇四一

同	同	同	同	同	同	時
同	同	同	同	同	同	代
同	同	同	同	同	同	皇
同	同	同	同	同	同	曆
一七二六	一七三〇	一七二九	一七二六	一七二三	一七二二	
契丹復國號ヲ改	王安石ヲ徵シテ度支判	五代史成ル	智高ヲ討平ス	智高、賓州ヲ陷ル	事	項
同	同	同	同	同	同	四
一〇六六	一〇六〇	一〇五九	一〇五六	一〇五三	一〇五二	曆

東洋史年表

同	同	同	宋神宗	同	同
同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同
一七三二	一七二九	一七二八	一七二八	一七二九	一七二八
歐陽修、司馬光等新法	王安石用セラレテ新法	夏入寇ス	宋ノ邊將夏ヲ撃ツ兩國	宋ノ邊將夏ヲ撃ツ兩國	宋ノ邊將夏ヲ撃ツ兩國
同	同	同	同	同	同
一〇七二	一〇六九	一〇六八	一〇六八	一〇六九	一〇六八

東洋史年表

時代 皇 曆

事 項 西 曆

同 同 一七三三

同 一〇七二

イ

「セルヂエーク」朝ノ
アルプ、アルメラン東
羅馬帝ト小亞細亞ニ戰
ヒテ之ヲ破ル

ロ

宮廷ニセラル

イ

方田均稅法ヲ頒布ス

ロ

「セルヂエーク」朝ノ
「レクシヤ」立ツ版
前益々擴大

同 同 一七三五

同 一〇七五

イ

交趾入寇ス

ロ

「王安石」ニ經新義ヲ上
ル

同 同 一七三六

同 一〇七六

交趾、邕州ヲ陷ル

同 同 一七三八

同 一〇七八

王安石、舒國公トナル

同 同 一七四一

同 一〇八一

「夏ノ内訌」ニ乘ツテ之ヲ
「魯」ヲ破リ和ヲ謀
ス

同 同 一七四四

同 一〇八四

司馬光ノ資治通鑑成ル

時代 皇 曆

頃

四

曆

哲宗 同 一七四六

同 一〇八六

イ、王安石、司馬光トモニ卒ス

ロ、哲宗立ツモ太宣太后攝政シ悉ク新法ヲヤム

同 一七五二

同 一〇九三

イ、セルゲエーグ朝ノ朝ノ死ス其ノ領土ヲ諸子及ヒ諸將ニ分與スルヲ遺命ス

同 一七五四

同 一〇九四

ロ、セルゲエーグ朝ノ將強大トナル

イ、重子ヲ神宗貞録ヲ修ス

ロ、蘇子瞻駁セラル

イ、秦ノ傳國璽ヲ成陽ニ得

イ、文彦博、司馬光等三十人ノ官ヲ追復ス

同 一七五八

同 一〇九八

時代 皇 曆

事 項 四 曆

同 一七六一

遼ノ天祚帝立チ淫虐、
政ヲ順ミズ國勢漸ク衰
同 一七六一

宋徽宗 同 一七六二

司馬光等四十四人ノ官
爵ヲ追貶ス
同 一七六二

同 一七七三

阿骨打、熟女眞ヲ併セ
テ全女眞ノ主トナル
同 一七七三

同 一七七四

遼女眞ヲ撃テ大敗ス
遼陽陥ル
同 一七七四

同 一七七五

同 一七七五

同 一七七九

女眞帝國ヲ金ト稱ス
同 一七七九

同 一七八〇

阿骨打、皇帝ト稱ス之
ヲ金ノ太祖トス
同 一七八〇

同 一七八三

金ト約シ遼ヲ夾撃セン
方臘 亂ヲナス
同 一七八三

同 一七八五

宋金 遼ヲ夾撃シ天祚
帝ヲ奔ラズ宋兵功ヲシ
僅少ノ土地ヲ得ル
同 一七八五

東洋史年表前篇終

同時代
同
皇一層
一七八六

東洋史年表

日、イ
一、金將大器兼京子路レ汗
二、京一迫ル敬宗位ヲ金宗
三、和ヲ求ム
四、宗室耶律大石、中
五、央亞細亞ニ四遠國ヲ立

事項
同
四
層
一二二六

明治十四年六月一日印刷
明治十四年六月五日發行

(正價拾五圓) (東洋史年表前編)
(不許復製)

著者 東京市神田區表保町七番地 著者 東京市神田區三丁目五番地
發行所 東京市神田區表保町七番地 印刷所 東京市神田區表保町七番地

東京市神田區表保町七番地
電話本局一七五三(接音附全三) 電話本局一七五三
發賣所 修學堂書局

教員檢定試験問題集
初回より十九回迄の合本

●國語漢文 ●家事技術 ●圖書 ●外國語 ●農業 ●簿記 ●物理化學 ●法律 ●地理 ●數學 ●動植物 ●衛生 ●以上各科目 ●習字 ●手工 ●修身 ●體操 ●以上七課目
發行所 東京市神田區神保町 修學堂

東京英語學會各講師編纂
マスターナフアーツ、國民英語會講師高野禮太郎主任
●英語學自修全書 全部十六冊正價一冊金二十五錢
郵稅 壹冊 四錢 宛

日英同盟後我國に於て英語の攻究は最も其の必要を感ずるに至れり、政治に文學に實業に交通に將た日常の談話に苟しくも志ある者誰れか英語の必要を感せざる者あらんや、然れども世間修學の書に乏しく、其の會々刊行せらるる者を見るに多きは片々たる斷篇のみにして眞に英語學全科を大成せし者あるを見ず、是れ實に英語の攻究者にして、然るに大遺憾なり、本會此の遺憾を補はんため、専門諸大家の贊助を得て、本書を發行し、篇を重ぬる十六、今や既に全部完成を告るに至れり、本書收むる所、皆な斯學必須の學科にして、各専門大家の親しく執筆せられたる者なれば、法に周到、簡易、平明を主とし、加ふるに實地活用に迂ならず、實に近時稀に見る大良書なり、篤學の士、本書を讀了せば、英語全科に通ずるを得るのみならず、本會は各篇皆な各士の本書を以て斯學攻究の便に供せられれば、幸甚、

一、本書目次

- 第一編 和英對譯 實用作文法 全
- 第二編 英和對譯 尺牘軌範 全
- 第三編 國民必携 實用會話編 全
- 第四編 新式英文法軌範 正
- 第五編 新式英文法軌範 續
- 第六編 實用 單語 編 全
- 第七編 和文 英譯 秘訣 全
- 第八編 新式英和熟語詳解 全
- 第九編 受驗必携英和雜句詳釋 全
- 第十編 英文 和譯 秘訣 全
- 第十一編 英文 傑作詳論 全
- 第十二編 英語 類詞詳解 全
- 第十三編 前 置 詞 活用法 全
- 第十四編 英和對譯時事文例 全
- 第十五編 英和 俗語詳解 全
- 第十六編 英和美文圖句集 全

●數學物理化學問題詳解全書

全部十四冊

各科擔任ノ著者ハ多年ノ經驗ト豊富ソ學力トヲ以テ教育界ニ鳴ルモノナリ今ヤ書店ノ請ヒニヨリテ熱心ニ本書ヲ著作ニ從事セラレ其問題ノ撰定及ヒ解法等ハ著者互ニ意見ヲ圖シ大ニ協力合議シテ大成ヲ期セラレソトアリ故ニ尋常中學校生徒及ビ諸官立學校受驗者諸君ハ座右欠クベカラザル良書ナリ

- 興平瀨太郎著 數學問題詳解 全一冊 正價三十五錢、郵稅四錢
- 白井義實著 算術問題詳解 全一冊 正價卅五錢、郵稅四錢
- 原廣吉先生著 代數學問題詳解 全三冊 正價一冊各卅五錢、郵稅一冊各四錢

- 白井義督著 平面幾何學問題詳解 全二冊 正價一冊各卅五錢、郵稅四錢
- 松本小七郎著 立體幾何學問題詳解 全一冊 正價一冊卅五錢、郵稅一冊四錢
- 原演吉著 平面三角問題詳解 全一冊 正價卅五錢、郵稅四錢
- 普通代數學講義 全二冊 正價各卅五錢、郵稅各四錢
- 伴德政先生著 物理學計算問題詳解 全一冊 正價一冊卅五錢、郵稅一冊四錢
- 伴德政先生著 化學計算問題詳解 全一冊 正價一冊卅五錢、郵稅一冊四錢
- 白井義督著 數學公式及原理 全一冊 正價卅五錢、郵稅四錢

國語漢文研究會編纂

●國語漢文獨習自在 全一冊

紙數二百八十頁 語數二千餘
正價金三十五錢 郵稅六錢

右に著者が多年和漢學研鑽の結果、蒐羅して成りたるものなれば、其の内容の有實なる、其の中の一語を諸じ一事を記すも、一こして讀者の實力をならざるはなく、閱者の裨益とならざるはなし。方今辭典の書多々益々辨すべく、汗牛充棟も書ならずと雖、其の體裁或は多岐冗雜に涉り、或は偏狹簡略に陷るの弊なき能はず。本書は務めて其の冗雜を去り、其偏狹を防ぎ、苟も和漢學を研究するものをして、一覽博通、欣然意會するの便あらしめたり。いでや本書の特色を左に示さんか。

一本書の編輯は、業、營利的にあらず。實用的にあり。故に其の收むる所一こして現行書籍ならざるはなく、實益便利ならざるはなし。是其の他書の及ばざる

所以なり。

一他の書、多くは偏狹にして、或は地理に偏し、或は歴史に傾き、或は故實有識に流し、或は之を知らぬも、浩濫繁冗に失するの嫌あるものあり。之に似ず本人名と云はす、動植と云はす、故實有識を問ふす、地理と云はす、歴史と云はす、羅せざるはなし。故に一巻を備ふるものは、あらゆる故事熟語に於ては、一切網の典籍を繙くの煩なかるべし。
一索引に便ならしめんとす。書中の語を「イロハ」別に分類収集して、一目瞭然已に欲する所を見出すに利ありしむ。其他の特色の如きは、姑、世評に問はんのみ。
右の如き輕便捷利なる珍書なるを以て、其の需要も亦頗る廣かるべし。先づ小學校尋高正准教員檢定受験者、全上教員準備場入學者、中學校、男女師範學校高等女學校、各種學校、男女高等師範學校入學試驗者等に、無二の良師友たるべきは勿論、右各學校教授上参考書になり、更に文部省教員檢定受験者にも唯一の好同伴たるべきは、決して虚言ばあらず。請ふ、大方の諸子、一巻を讀へて其の真なるを了し給はんことを。

森仁吉先生校訂 同文學會講師鈴木雲峰編

●日清會話獨修

新形 全一冊 正價廿五錢 郵稅 四錢 紙數三百頁

本書は實用的也、速成的也、學生官使商人初學の士と否とを問はず其最好の書は
本書を措て他に得べからず今は有事の日也軍人實業家は宜しく本書を供へて事を
計れ附するに單語雜辭等を以てし原音には余大先生の嚴正なる校訂を経て我が國
名を録附したれば獨修に最も便也而して内容の豊常適なるは勿論印刷紙質製本の
優且は市上未だ見ざる處也有爲の士幸ひに一本を供へ給へ

法典研究會編纂(改訂增補)



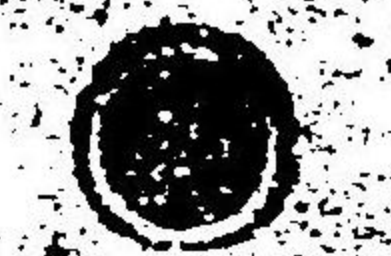
文官普通及
裁判所書記

試驗問題解答

全二冊

正價金七十五錢
郵税金六錢

嚴々乎タル文明ノ潮流ハ社會全般ノ事業ヲシテ複雑ナラシメタリ故ニ其局ニ當ル者ノ益々其需用ヲ増シ官儲ノ如キモ其登用ヲ爲スコト年々歳々其多キチ加フ而シテ又之ニ應スルモノ少ナキニ非サレトモ就中文官普通試驗ノ如キ類年各所ニ行フ志望者之ニ伴フモ其合格スルモノ亦稀ナリ之學竟試驗難ナルニ非スシテ受驗者ノ侶伴トナルハキ著書ナキニ因ス弊店大ニ之ヲ憂ヒ法由研究會ニ於テ之ニカ指南車タル良書ヲ編纂セラレト聞キ敢テ會ニ請ビ之レカ出版チ爲シ世ニ公ニス親切ト寧ナル答案ヲ附シ最近數年間ノ各地ニ於ケル文官普通試驗問題ヲ網羅シ之ニ附シタル坊間雜ク所ノモノ恐ラク本簡明ニシテ一般ニ任官タルヘキ試驗ノ答案其真價ヲ判セラレヨ



冊一
冊二
冊三

官立
學校

入學試驗問題

全三冊

正價各十五錢宛 郵稅二錢宛



冊四
冊五
冊六
冊七
冊八
冊九

官立
學校

入學試驗問題

全六冊

正價各十五錢宛 郵稅二錢宛

● 卅六年
卅七年
卅八年
卅九年

官立
諸學校

入學試験問題答案

每冊 紙數五百頁 正價金各五十錢 郵費六錢宛

官立諸學校に於て施行せられたる本年度試験問題を蒐集し問題毎に各自専門應答
を力懸篤なる答案解釋を求め以て受験者の好侶伴たりん事を期せり若し夫れ問題
の正確なる答案解釋の懇切なるに至りては本書の右に出るものなきを願す

● 千一辭 作文錦囊

全一冊 正價金卅錢 郵費金六錢

人の文章に於けり亦恰も兵器の軍隊に於けるが如し百万の兵勇ありさ雖も兵器の備
なくんば焉んぞ能く敵を屠り城を陥るゝを得んや、人として文章を能くせざれば
雖も天地の理を極め經綸の策を抱くも焉んぞ之を社會に發揚して名を成し世を益
することを得べけんや果して然らば文章なるものは吾人處世の一大要具にして何
人も其研究を忽せにすべからざるものさす故に本書は世の文章を學ぶ者の領實に
供する爲め之を十數門に分ち各部門の下に凡百の單句、聯句、熟語を集め又形容
字、疊字、助字、虛字等を掲げ之に註訓を施し且つ監頭には文法提要、作文練習
法を掲げ以て文章の種類文法の要綱及び作例其他作文に關する事項は悉く之を網
羅せり故に苟も作文に志ある者は本書を一讀するときは直に文章の何物たるを會
得し容易に其奥を探るを得べき無比の好資料なりと

●官立諸學校 入學試験問題講義

合卷

菊大判五百五十餘頁
 挿圖九十餘個製本既成
 正價金九拾錢
 郵送料金十錢

受持講師

- | | | | | |
|---------|----------|----------|------------|---------|
| ● 内海 弘藏 | ● 安山 又一 | ● 長澤龜之助 | ● 足立震太郎 | ● 神谷 一郎 |
| ● 上田 半江 | ● 上田 富輔 | ● 岡田 哲藏 | ● 小鷹興一郎 | ● 杉村廣太郎 |
| ● 名取 弘三 | ● 阿部 秀典 | ● 吉本 大古 | ● 上原 甚六 | ● 建部 政治 |
| ● 宮田耀之助 | ● 内村達二郎 | ● 齋藤 坦藏 | ● 笠 巴 | ● 鐵耕 居士 |
| ● 神戸順三郎 | ● 士 生 實 | ● 高等師範學校 | ● 東京高等工業學校 | |
| ● 高等學校 | ● 陸軍士官學校 | ● 高等師範學校 | ● 東京高等工業學校 | |
| ● 海軍兵學校 | ● 高等商業學校 | ● 海軍機關學校 | ● 大阪高等工業學校 | |
| ● 商船學校 | ● 外國語學校 | ● 札幌農學校 | ● 外諸課目講義 | |

學運の進歩今や其の頂點に達し、官立諸學校入學の志願者年々其の數を増し、従つて諸學校入學試験の制度漸く嚴に以て多數志願者より其の善良なる者のみを擇ぶに至る。此に於てか受験者にして不合格に終る者多く、多年の若學も一朝にして水泡に歸し、百年の希望を抛ち一生を誤る者亦た尠しとせず、これ試験の困難なるなりは寧ろ受験者の奸侶伴たるべき者なきによる、本書は聊か其の欠を輔はんと欲し、官立諸學校の入學試験問題に、各種専門諸先生の多年の經驗を豊富なる學力さによれる正確なる答案を附し、加之一々該博精透なる講義を加へ受験者をして試験場に於て、應問答案するのみならず、親しく教へらるゝの思あらしむ者、是れ本書の世間同種の書と異なり、大に世に誇らんとする所なり、去れば受験者一たび本書を購讀し座右の奸侶伴となさば、受験の悲しみなく一生を誤るの憂ひなからん。

拾七 大家講述

田 菊 苗先生述 生駒 萬治先生述 芳賀 矢一先生述
 長 連 垣先生述 萩野 伸三郎先生述 可兒 徳先生述
 吉田 靜教先生述 後藤 敏太先生述 重野 安壽先生述
 八木 光貫先生述 關根 正直先生述 鈴木 米次郎先生述
 岡田 正美先生述 紀 平 正義先生述 其他三名若山水榊
 北川 三友兩先生共編



大 中 學 校
 師範學校
 高等女學校

教員受驗撮要

合 一 冊

紙數千餘頁製本優美
 正 價 金 壹 圓
 小包 料 金 拾 圓

附錄自第一回至第最近教員檢定試驗問題、倫理、教育、國語、漢文、歷史、地理、
 數學、物理化學、動物、植物、礦物、生理、體操、音樂、家事、裁縫、外國語、
 算術、法制經濟、農業、工業、商業、手工、習字、圖畫、問題解釋例受驗規則等
 各種科目、家事、裁縫、外國語、簿記、農業、商業、工業、習字、圖畫、法制經
 濟◎出版以來非常の好評を博し廿日間を出でずして八千部を賣盡し今や増刷の機
 關に達す此の際二百餘頁の増補をなす真に完全無缺也 ●本文には諸大家の專著
 并に研究方法を掲載す所謂航海の羅針盤。

酒井勉編纂

●改正 日本六法全書 全二冊

總クロース金文字入美本
正價五十錢 郵税 六錢

夫れ法文は簡潔なり故に一字の誤謬だも決して宥すべからず然るに世の續々發行せらるゝ六法全書を見るに概ね誤字脱字等多く學者をして其の意を誤解せしむるも
の夥からず若し「得」とあるべきを「得ズ」となさむか其の意味や正反對となすべく
又「債務者」とあるべきに「債權者」とあらむか主容の顛例となるべし弊堂此に見る
あり酒井先生の嚴密なる校正を以て本書を發行し請ふ續々採用の榮を賜はらむこ
とを。

▲自宅獨修通信教授▼

會頭帝國大學教授 法學博士 和田垣謙三
編輯主任 文學士 松平 桃溪
學監數學院長中學校長 上野 清
外講師 博士 學士 三十五名

●普通 全科講義

●每號質問券あり○詳細の規則御入用の向きは郵券四錢御送附あれ直ちに送附す

●人科 目

▲倫理 ▲教育 ▲論理 ▲國語 ▲漢文 ▲日本地理 ▲世界地理 ▲地文 ▲日本歴史 ▲

毎月三冊發行廿四冊卒業▲紙數一ヶ月

分七百頁▲會費一ヶ月六十錢▲三ヶ月

一圓六十錢▲六ヶ月三圓▲十二ヶ月五

圓四十錢▲入會の節東修二十錢を要す

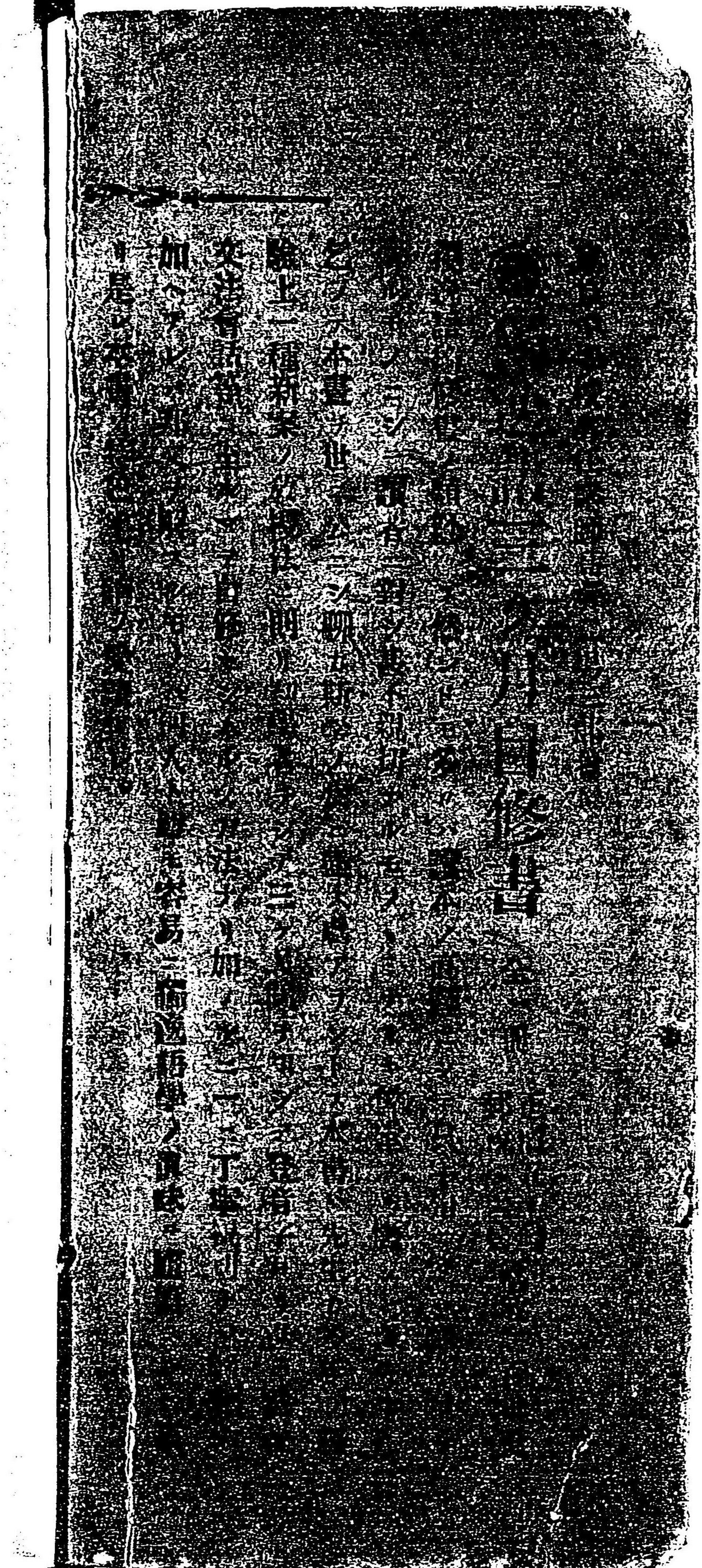
洋歴史 ▲東洋歴史 ▲算術 ▲代數 ▲平面幾何 ▲立体幾何 ▲平面三角 ▲測量 ▲積分
 ▲積分 ▲解折 ▲球面三角 ▲物理 ▲有機化學 ▲無機化學 ▲動物 ▲植物 ▲礦物 ▲生
 理 ▲解剖 ▲法制 ▲經濟 ▲外國語 ▲農業 ▲法學通論 ▲其他講演時事雜報
 本會は當代に於て名聲噴々たる人士に謀り本講義を發刊し聊か以上の缺點を補は
 むとす而して講師は經驗に富み學識に秀でたる博士學士教師等を以てし可尊深切
 を旨とししかも材料豊富學說最新行文平易記事正確以て獨修者をして一點の遺漏
 だも無からしめんことを期す ●亦特に本會は購讀者の便を計り講義録中既に原稿
 了せし分に限り講師諸氏の承諾を得修學堂に命じ各科合卷として發行せしむ依
 て左に例記の課目中必要の部は各書店にて御購水あれ各合本何れも洋裝金文字入
 麗美本

東京

東京市神田區表神保町
 (電話本局一七五三番)

普通教育學會

國軍中尉講師	松本小七郎著	▲算術講義(合本)	代價八十錢	小包十錢
研數學館主	奥平浪太郎著	▲代數學講義(合本)	一圓	十錢
研數學館主	奥平浪太郎著	▲平面幾何學講義(合本)	一圓	十錢
研數學館主	奥平浪太郎著	▲立體幾何學講義(合本)	一圓	十錢
研數學館主	奥平浪太郎著	▲三角法講義(合本)	一圓	十錢
理學士	東海岸岸太郎著	▲物理學講義(合本)	一圓	十錢
理學士	廣仲宗太著	▲最新物理學講義(合本)	六十錢	十錢
理學士	杉谷佐五郎著	▲化學講義(合本)	一圓	十錢
理學士	廣仲宗太著	▲最新有機化學講義(合本)	六十錢	十錢
理學士	廣仲宗太著	▲最新無機化學講義(合本)	六十錢	十錢
理學博士	和田垣謙三著	▲法學講義(合本)	一圓廿錢	十錢
理學博士	和田垣謙三著	▲經濟講義(合本)	一圓廿錢	十錢



049605-000-6

特54-934

東洋史年表 上卷

普通教育学会 / 編

M40

BEM-0306

